

2 人材戦略

企業価値の源泉 | 人財への取り組み — ウェルビーイングな企業を目指して

NTT データ先端技術株式会社は、NTT データグループの技術者集団として、最先端の技術を活用し、お客様、そして社会に向けて広く価値を生み出している。高い技術力・専門性を持つ人財こそ企業価値の源泉かつ成長エンジンであると考え、社員一人ひとりが生き生きと活躍するウェルビーイングな企業を目指し、様々な取り組みを行っている。

「マネジメント軸」と「技術力・専門性軸」で多様なキャリアを実現できる人事給与制度

専門性の高い人財の育成と確保に向けて、まず人事制度の改革に着手。マネジメント力を中心に評価し処遇を決定していた従来の枠組みから新たな人事給与制度へ移行し、組織やプロジェクトをマネジメントする能力の発揮を評価する「マネジメント軸」に加え、技術や専門性の発揮を評価する「技術力・専門性軸」を導入（図1）。

2軸による2次元空間を社員が自由に選択し移動できるようにしたことで、社員の多様なキャリアプランを描き実現していくことが可能になった。

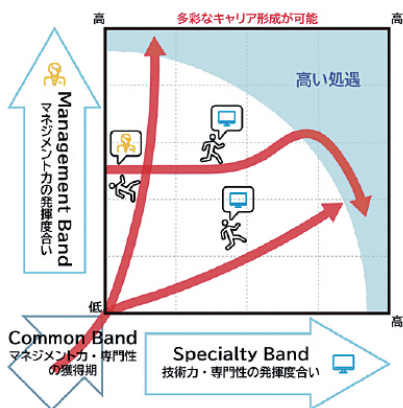


図1 2次元でキャリアを自由に選択できる

「技術力・専門性軸」向上を支える専門家委員会

「技術力・専門性軸」の向上に向けては、エンジニアや営業など分野毎に専門家委員会を立ち上げ、有識者が先導役となり評価目線のブラッシュアップはもちろん、最新技術や成功事例を共有する交流会など相互啓発を活発化させる取り組みも開始した。社員がこうした機会を活用し、自らの知見をまとめて発表する経験を積むことにより、その後のお客様への提案や社外発信へとつなげることが狙いだ。

「プロアクティブな人財」づくりに向けた多様な取り組み

自立的・自発的に動けるプロアクティブ人財強化を目指し、提案力を強化する「提案型人財育成プログラム」を開始し、技術力強化に向け検証環境を自由に活用できる仕組みも整えた。さらに業務の中で一定時間を自己研鑽に充てることのできる「プロフェッショナルタイム」を導入するなど、様々な施策を通じて社員の自律的なスキル向上とキャリア形成を支援している。



NTT データ先端技術株式会社
取締役常務執行役員
人事総務部長 富岡 洋子氏

一人ひとりが活躍するウェルビーイングな会社を目指して

コミュニケーションの活性化にも力を注いでいる。リモートワークが定着している当社では、対面イベント「ツキイチ Link」など、組織を跨いだフラクナ場づくりがとても重要だといえよう。

さらに“心身ともに健康である”ことを働き甲斐の土台であると位置づけ、健康経営への戦略的な取り組みを強化。2022年にはホワイト500に選定され、大きな励みとなった。

社員こそが当社の企業価値の源泉であり、社員一人ひとりが生き生きと活躍するウェルビーイングな会社であることはお客様・社会への提供価値の最大化につながる。その具現化に向けて、継続的に多様な取り組みを進めていきたい。